



## 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月6日

上場会社名 株式会社 筑波銀行  
コード番号 8338 URL <http://www.tsukubabank.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役頭取  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総合企画部長  
四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

(氏名) 藤川 雅海  
(氏名) 生田 雅彦  
特定取引勘定設置の有無 無

TEL 029-859-8111

配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

### 1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	11,151	△4.1	202	△56.6	261	△60.9
24年3月期第1四半期	11,632	△8.4	467	△72.5	668	△36.0

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 754百万円 (△58.6%) 24年3月期第1四半期 1,824百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
25年3月期第1四半期	3.16		1.29	
24年3月期第1四半期	8.09		—	

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	2,211,285		83,399		3.7	
24年3月期	2,192,208		83,143		3.7	

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 83,312百万円 24年3月期 83,062百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注) 「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出する「自己資本比率(国内基準)」については、決算説明資料の4ページをご覧ください。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
24年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当行が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式の配当の状況は、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	1,200	45.1	1,000	△23.3	12.11	
通期	2,600	2.9	2,100	△10.9	24.07	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(その他)」に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	82,553,721 株	24年3月期	82,553,721 株
25年3月期1Q	5,310 株	24年3月期	5,165 株
25年3月期1Q	82,548,465 株	24年3月期1Q	82,550,431 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後様々な要因により大きく異なる結果となる可能性があります。

「種類株式の配当の状況」

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

(第二種優先株式)

	1株当たり配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0 00	—	60 00	60 00
25年3月期	—				
25年3月期(予想)		0 00	—	60 00	60 00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(第四種優先株式)

	1株当たり配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期		0 00	—	0 63	0 63
25年3月期	—				
25年3月期(予想)		0 00	—	1 00	1 00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注)1株当たり配当金の算定の基礎となる計数及び算式

・ 25年3月期(予想)

①算式

配当金 = 1株当たりの払込金額 × 0.20%

②1株当たりの払込金額

500円

③発行済株式数

70,000,000株

【添付資料の目次】

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表	
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	
四半期連結損益計算書 .....	5
四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7

(別添) 平成25年3月期 第1四半期 決算説明資料

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の連結経営成績につきましては、貸出金利息及び有価証券利息配当金の減少等により資金運用収益が前年同期比8億9百万円減少したことなどから、経常収益は同4億80百万円減少の111億51百万円となりました。

一方、経常費用は、国債等債券償却の増加等によりその他業務費用が前年同期比5億83百万円増加しましたが、株式等売却損の減少等によりその他経常費用が同3億90百万円減少、預金利息等の資金調達費用が同2億49百万円減少したことなどから、同2億15百万円減少の109億49百万円となりました。

以上の結果、経常利益は前年同期比2億65百万円減少の2億2百万円となりました。

四半期純利益は、特別利益の減少等により前年同期比4億7百万円減少の2億61百万円となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の連結財政状態につきましては、総資産はコールローンの増加等により、前連結会計年度末比190億円増加し、2兆2,112億円となりました。

また、純資産は四半期純利益の計上等により、前連結会計年度末比2億円増加し、833億円となりました。

主要な勘定残高では、預金は、公金預金の増加等により、前連結会計年度末比571億円増加し、2兆591億円となりました。

貸出金は、中小企業等貸出金が増加しましたが、公共向け貸出が減少したことなどにより、前連結会計年度末比32億円減少し、1兆4,898億円となりました。

また、有価証券は、国債及び社債の減少等により、前連結会計年度末比8億円減少し、4,167億円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月14日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

なお、第四種優先株式の配当予想につきましては、今年度の配当の基準となる優先配当年率が平成24年7月に預金保険機構から公表されたことを受けて、平成24年5月14日に公表した「1株当たり1円25銭(昨年度実績による予想)」から、「1株当たり1円」に修正しております。また、これに伴い、平成25年3月期の連結業績予想における通期の「1株当たりの当期純利益」につきましても、平成24年5月14日公表の「23円86銭」から「24円7銭」に修正しております。

## 2. サマリー情報(その他)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当行及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	212,974	178,816
債券貸借取引支払保証金	5,000	—
コールローン及び買入手形	—	90,000
買入金銭債権	567	556
商品有価証券	335	292
金銭の信託	2,907	2,845
有価証券	417,668	416,770
貸出金	1,493,165	1,489,866
外国為替	2,241	3,203
その他資産	39,618	10,940
有形固定資産	23,961	24,526
無形固定資産	3,200	3,068
繰延税金資産	10,134	10,231
支払承諾見返	3,474	2,984
貸倒引当金	△23,040	△22,817
<b>資産の部合計</b>	<b>2,192,208</b>	<b>2,211,285</b>
<b>負債の部</b>		
預金	2,001,931	2,059,124
債券貸借取引受入担保金	20,000	20,000
借入金	8,580	6,980
外国為替	23	79
社債	6,440	6,440
新株予約権付社債	5,000	5,000
その他負債	56,255	20,758
賞与引当金	824	205
退職給付引当金	5,032	4,940
役員退職慰労引当金	11	7
執行役員退職慰労引当金	43	25
睡眠預金払戻損失引当金	142	111
ポイント引当金	4	4
利息返還損失引当金	1	1
偶発損失引当金	556	516
再評価に係る繰延税金負債	480	478
負ののれん	262	227
支払承諾	3,474	2,984
<b>負債の部合計</b>	<b>2,109,064</b>	<b>2,127,886</b>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
資本金	48,868	48,868
資本剰余金	32,575	32,575
利益剰余金	5,580	5,344
自己株式	△1	△1
株主資本合計	87,023	86,787
その他有価証券評価差額金	△3,719	△3,233
繰延ヘッジ損益	△437	△434
土地再評価差額金	196	194
その他の包括利益累計額合計	△3,960	△3,474
少数株主持分	80	86
純資産の部合計	83,143	83,399
負債及び純資産の部合計	2,192,208	2,211,285

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
経常収益	11,632	11,151
資金運用収益	9,012	8,203
(うち貸出金利息)	7,737	7,156
(うち有価証券利息配当金)	1,203	965
役務取引等収益	1,868	1,784
その他業務収益	369	829
その他経常収益	382	334
経常費用	11,165	10,949
資金調達費用	1,133	883
(うち預金利息)	655	534
役務取引等費用	765	742
その他業務費用	494	1,077
営業経費	7,645	7,509
その他経常費用	1,127	736
経常利益	467	202
特別利益	320	0
固定資産処分益	1	0
退職給付制度改定益	318	—
特別損失	47	18
固定資産処分損	6	14
減損損失	12	4
その他	28	—
税金等調整前四半期純利益	740	184
法人税、住民税及び事業税	42	18
法人税等調整額	27	△100
法人税等合計	69	△82
少数株主損益調整前四半期純利益	671	267
少数株主利益	2	5
四半期純利益	668	261



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	671	267
その他の包括利益	1,153	487
その他有価証券評価差額金	1,171	485
繰延ヘッジ損益	△18	2
四半期包括利益	1,824	754
親会社株主に係る四半期包括利益	1,821	749
少数株主に係る四半期包括利益	2	5

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

平成25年3月期 第1四半期 決算説明資料

【目次】

1. 損益の概況			
(1) 単体損益	(単)	.....	2
(2) 連結損益	(連)	.....	3
2. 金融再生法開示債権	(単)	.....	4
3. 自己資本比率（国内基準）	(連)	.....	4
4. 時価のある有価証券の評価差額			
(1) その他有価証券	(単)	.....	5
(2) 満期保有目的の債券	(単)	.....	5
(3) 子会社株式で時価のあるもの	(単)	.....	5
5. 預金・貸出金残高等の状況			
(1) 預金・貸出金残高	(単)	.....	6
(2) 中小企業等貸出金残高・比率	(単)	.....	6
(3) 消費者ローン残高	(単)	.....	6
(4) 預り資産残高	(単)	.....	6

（注）1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

ただし、金融再生法開示債権額については、百万円未満を四捨五入して表示しております。

2. 記載比率は、小数点第2位未満を切り捨てて表示しております。

1. 損益の概況

(1) 単体損益

平成25年3月期第1四半期の業績は、貸出金利息の減少等により資金利益が前年同期比5億86百万円減少したことや、市場環境の悪化に伴う国債等債券損益の減少等によりその他業務利益が同1億22百万円減少したことなどから、業務粗利益は同7億75百万円減少の79億16百万円となりました。一方、コア業務純益は、経費が前年同期比1億2百万円減少しましたが、資金利益の減少等により同3億72百万円減少の9億94百万円となりました。

経常利益は、株式等損益が株式市場の低迷から2億48百万円の損失となったことなどにより前年同期比2億円減少の1億30百万円となりました。

四半期純利益は、特別損益が前年同期比2億91百万円減少したことなどにより同3億54百万円減少の2億4百万円となりました。

【単体】

(単位：百万円)

平成25年3月期  
第2四半期累計期間  
業績予想  
(6ヶ月)

	平成25年3月期 第1四半期 (3ヶ月)	前年同期比	平成24年3月期 第1四半期 (3ヶ月)
<b>業務粗利益</b>	<b>7,916</b>	<b>△ 775</b>	<b>8,691</b>
資金利益	7,332	△ 586	7,918
役務取引等利益	831	△ 66	897
その他業務利益	△ 248	△ 122	△ 125
うち国債等債券損益	△ 441	△ 300	△ 140
<b>経費(除く臨時処理分)(△)</b>	<b>7,362</b>	<b>△ 102</b>	<b>7,464</b>
人件費(△)	3,680	△ 226	3,906
物件費(△)	3,289	64	3,224
税金(△)	392	59	333
業務純益(一般貸倒繰入前)	553	△ 673	1,226
<b>コア業務純益</b>	<b>994</b>	<b>△ 372</b>	<b>1,367</b>
一般貸倒引当金繰入額(△) ①	-	△ 56	56
<b>業務純益</b>	<b>553</b>	<b>△ 617</b>	<b>1,170</b>
金銭信託運用見合費用(△)	1	△0	1
臨時損益	△ 421	416	△ 837
うち株式等損益	△ 248	478	△ 726
うち不良債権処理額(△) ②	92	33	58
貸出金償却・放棄(△)	208	119	89
個別貸倒引当金繰入額(△)	-	△ 152	152
債権売却損益	37	37	-
偶発損失引当金繰入額(△)	△ 40	84	△ 124
保証協会責任共有制度負担金(△)	76	18	58
その他(△)	△ 115	2	△ 117
うち貸倒引当金戻入益 ③	7	7	-
うち償却債権取立益 ④	87	△ 17	105
(与信関係費用(△)①+②-③-④)	△ 3	△ 12	9
<b>経常利益</b>	<b>130</b>	<b>△ 200</b>	<b>331</b>
特別損益	△ 17	△ 291	273
うち固定資産処分損益	△ 13	△ 9	△ 4
うち減損損失(△)	4	△ 8	12
うち退職給付制度改定益	-	△ 318	318
税引前四半期純利益	113	△ 491	604
法人税、住民税及び事業税(△)	14	△ 3	18
法人税等調整額(△)	△ 106	△ 133	27
<b>四半期(中間)純利益</b>	<b>204</b>	<b>△ 354</b>	<b>559</b>

1,200

1,000

(注)1. コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額－国債等債券損益

2. 不良債権処理額のうち「その他」は、不良債権処理に該当しない、住宅ローン証券化に係る引当計上分であります。

(2) 連結損益

連結の業績は、主として単体の損益状況を反映し、連結業務粗利益が前年同期比7億43百万円減少の81億15百万円となりました。

経常利益は、営業経費が前年同期比1億35百万円減少しましたが、資金利益の減少や国債等債券損益の減少等に伴うその他業務利益の減少等により同2億65百万円減少の2億2百万円となりました。

四半期純利益は、特別損益の減少等により前年同期比4億7百万円減少の2億61百万円となりました。

【連結】

(単位：百万円)

	平成25年3月期 第1四半期 (3ヶ月)	前年同期比	平成24年3月期 第1四半期 (3ヶ月)	平成25年3月期 第2四半期累計期間 業績予想 (6ヶ月)
<b>連結業務粗利益</b>	<b>8,115</b>	<b>△ 743</b>	<b>8,859</b>	
資金利益	7,321	△ 559	7,881	
役務取引等利益	1,041	△ 61	1,103	
その他業務利益	△ 248	△ 122	△ 125	
<b>営業経費(△)</b>	<b>7,509</b>	<b>△ 135</b>	<b>7,645</b>	
与信費用(△)	213	89	124	
貸出金償却(△)	208	119	89	
個別貸倒引当金繰入額(△)	289	113	175	
一般貸倒引当金繰入額(△)	△ 196	△ 226	30	
債権売却損益	37	37	-	
偶発損失引当金繰入額(△)	△ 40	84	△ 124	
保証協会責任共有制度負担金(△)	76	18	58	
償却債権取立益	87	△ 17	105	
株式等関係損益	△ 248	478	△ 726	
その他	58	△ 46	104	
<b>経常利益</b>	<b>202</b>	<b>△ 265</b>	<b>467</b>	<b>1,200</b>
特別損益	△ 17	△ 291	273	
税金等調整前四半期純利益	184	△ 556	740	
法人税、住民税及び事業税(△)	18	△ 24	42	
法人税等調整額(△)	△ 100	△ 127	27	
少数株主利益(△)	5	3	2	
<b>四半期(中間)純利益</b>	<b>261</b>	<b>△ 407</b>	<b>668</b>	<b>1,000</b>

## 2. 金融再生法開示債権

平成24年6月末の金融再生法に基づく開示債権額は、破産更生債権及びこれらに準ずる債権の減少等により前年同期比111億30百万円減少し、593億54百万円となりました。  
この結果、不良債権比率は、前年同期比0.76ポイント改善し3.96%となりました。

### 【単体】

(単位：百万円)

	平成24年6月末		平成23年6月末	平成24年3月末
		平成23年6月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	12,593	△ 5,284	17,877	14,033
危険債権	44,905	△ 4,930	49,835	46,493
要管理債権	1,857	△ 916	2,773	2,412
小計 ①	59,354	△ 11,130	70,485	62,938
正常債権	1,437,051	17,148	1,419,904	1,437,672
合計 ②	1,496,406	6,017	1,490,389	1,500,610

(単位：%)

不良債権比率 ①/②	3.96	△ 0.76	4.72	4.19
------------	------	--------	------	------

(注) 上記の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しております。

また、同計数は、当行の定める自己査定基準に基づく平成24年6月末時点の資産査定の結果による債務者区分を基に計上しております。

※債務者区分との関係：破産更生債権及びこれらに準ずる債権 … 実質破綻先、破綻先の債権  
危険債権 … 破綻懸念先の債権  
要管理債権 … 要注意先のうち、元金又は利息の支払いが3ヵ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している貸出債権

## 3. 自己資本比率 (国内基準)

平成24年6月末の連結自己資本比率は、昨年9月に350億円の第四種優先株式を発行したことや四半期純利益を計上したことなどから、前年同期比2.69ポイント上昇し11.11%となりました。

### 【連結】

(単位：億円)

	平成24年6月末		平成23年6月末	平成24年3月末
		平成23年6月末比		
① 自己資本比率	11.11 %	2.69 %	8.42 %	11.16 %
② Tier I	854	369	485	850
③ Tier II	232	△ 108	340	237
(イ)うち自己資本に計上された再評価額	3	△ 0	3	3
(ロ)うち負債性資本調達手段等	170	△ 105	276	173
④ 控除項目	-	△ 0	0	-
(他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額)	-	△ 0	0	-
⑤ 自己資本② + ③ - ④	1,087	261	825	1,088
⑥ リスク・アセット等	9,780	△ 25	9,806	9,754

4. 時価のある有価証券の評価差額 【単体】

平成24年6月末のその他有価証券の評価差額は、32億円の含み損となりました。  
また、満期保有目的の債券は、6億円の含み益となりました。

(1) その他有価証券

(単位：億円)

	平成24年6月末				平成23年6月末				平成24年3月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	3,841	△ 32	20	52	3,406	△ 38	13	52	3,846	△ 37	10	47
株式	69	△ 7	1	8	59	△ 8	1	9	63	△ 3	2	5
債券	2,819	7	14	7	2,308	△ 3	7	10	2,861	△ 4	5	9
その他	952	△ 32	4	36	1,038	△ 26	5	32	921	△ 29	3	32

(注) 1. 「評価差額」は、帳簿価額と時価との差額を計上しております。  
2. 有価証券のほか信託受益権を含めております。

(2) 満期保有目的の債券

(単位：億円)

	平成24年6月末				平成23年6月末				平成24年3月末			
	帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
満期保有目的の債券	286	6	6	0	57	△0	0	1	289	0	2	1

(注) 「含み損益」は、帳簿価額(償却原価法)と時価との差額を計上しております。

(3) 子会社株式で時価のあるもの  
該当ありません。

## 5. 預金・貸出金残高等の状況 【単体】

平成24年6月末の預金残高は、一般法人預金や公金預金の増加等により前年同期比369億円増加し、2兆667億円となりました。  
 貸出金残高は、中小企業等貸出金の増加等により前年同期比63億円増加し、1兆4,869億円となりました。  
 預り資産残高は、投資信託の減少等により前年同期比71億円減少し、2,108億円となりました。

### (1) 預金・貸出金残高

(単位：億円)

	平成24年6月末		平成23年6月末	平成24年3月末
		平成23年6月末比		
預 金	20,667	369	20,297	20,098
うち個人預金	16,225	36	16,189	16,081
貸 出 金	14,869	63	14,806	14,907

### (2) 中小企業等貸出金残高・比率

(単位：億円,%)

	平成24年6月末		平成23年6月末	平成24年3月末
		平成23年6月末比		
中小企業等貸出金残高	11,005	242	10,762	10,826
中小企業等貸出比率	74.01	1.33	72.68	72.62

(注) 中小企業等貸出には、個人向け貸出を含めております。

### (3) 消費者ローン残高

(単位：億円)

	平成24年6月末		平成23年6月末	平成24年3月末
		平成23年6月末比		
消費者ローン	3,909	75	3,834	3,885
住宅ローン	3,485	106	3,379	3,468
その他ローン	424	△ 30	454	417

### (4) 預り資産残高

(単位：億円)

	平成24年6月末		平成23年6月末	平成24年3月末
		平成23年6月末比		
預り資産	2,108	△ 71	2,180	2,159
投資信託	1,148	△ 202	1,351	1,239
国債等公共債	303	△ 4	307	293
外貨預金	74	11	63	68
年金保険	581	123	458	557